

豊かな社会づくり

住友生命では、保険事業の健全な運営とその発展を通じて、豊かで明るい長寿社会の実現に貢献したいとの思いから、「健康増進」「子育て支援」「地球環境の保護」のテーマを重点分野として、社会貢献活動に積極的に取り組んでいます。また、これらの活動のベースとして職員ボランティア「スミセイ・ヒューマニー活動」を実施し、職員の社会貢献意識の醸成を図っています。

健康増進

スミセイ“Vitality Action”の取り組み

・健康増進をテーマとした社会貢献事業「スミセイ“Vitality Action”」では「コレクティブインパクト」というCSVの特徴的なアプローチ方法を用い、自治体や財団、アスリート等の皆さまからご協力を得ながら、健康増進という社会課題に取り組んでいます。具体的には、全国110箇所での様々な種目のトップアスリートによる親子スポーツイベントを軸に展開しています。

がん・認知症に関する取り組み

・がん患者団体等への支援を通じて、早期発見・早期治療そして患者さんとその家族を支援しています。また、国立研究開発法人国立がん研究センター監修のもと「知っておきたいがんのこと」等のツール作成や「最先端のがん治療・粒子線がん治療」の啓発活動を行っています。その他、乳がんの早期発見・早期診断・早期治療の大切さを伝える活動として、ピンクリボン運動を応援しています。

・認知症ケアに取り組む団体への支援や、全職員に向けて認知症サポーター養成を行っています。また、認知症専門医やケアマネジャー監修のもと「知っておきたい認知症のこと」等のツールを作成し啓発活動を行っています。

子育て支援

未来を強くする子育てプロジェクト

子どもたちの成長を地域みんなの力で応援するため、子育て支援に取り組む団体や個人を表彰し、その貴重な活動をサポートしています。また、助成金制度を設けて女性研究者の研究と子育ての両立を支援しています。



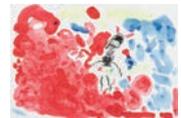
スミセイアフタースクールプロジェクト

小学生の放課後をもっと楽しく、より安全に過ごせる環境整備を目指し、全国の学童保育等で「いのち」「健康」「未来」をテーマとした出張授業を行っています。



こども絵画コンクール

毎年国内外から多数の応募があり、2000年度からはフランス国立ルーヴル美術館にて優秀作品を展示しています。また、「お渡しした画用紙1枚につき1円、応募作品1点につき10円」を寄付し、日本ユニセフ協会の活動を応援しています。



第42回 文部科学大臣賞

職員ボランティア(スミセイ・ヒューマニー活動)

スミセイ・ヒューマニー活動は、「人間味あふれる(ヒューマン)、地域社会と調和を図れる(ハーモニー)企業でありたい」そんな思いから「ヒューマニー(ヒューマン&ハーモニー)」を合言葉に1992年からスタートした職員参加型のボランティア活動です。SDGs達成に貢献するため、清掃活動や施設訪問、

チャリティバザー、海外の子どもたちに絵本を届ける活動など、各地で多岐にわたる活動を展開しています。



財団の活動

住友生命福祉文化財団、住友生命健康財団にて「社会福祉」「健康増進」分野等の社会的課題に取り組んでいます。また住友生命が設立メンバーである住友財団では、基礎科学、環境、

芸術・文化、国際交流等の各分野で、研究や事業に対して助成を行っています。

その他の活動

24時間テレビ“愛は地球を救う”協賛

2006年度から24時間テレビ“愛は地球を救う”に協賛し、全国で募金活動を実施しています。独自の使用済み切手回収ボックスを作成し、各企業さまにもご協力いただき、回収活動を実施しています。

全国縦断チャリティコンサート

全国各地へ国内外の一流アーティストによるクラシック音楽をお届けしています。会場でのチャリティ募金を、福祉事業などへの寄付や、タイやベトナムの学校校舎の建設、被災地への義援金・支援金に役立てています。